

笹川スポーツ財団 研究結果紹介

全国の幼児（3～6歳）を対象とした運動実施状況に関する調査研究

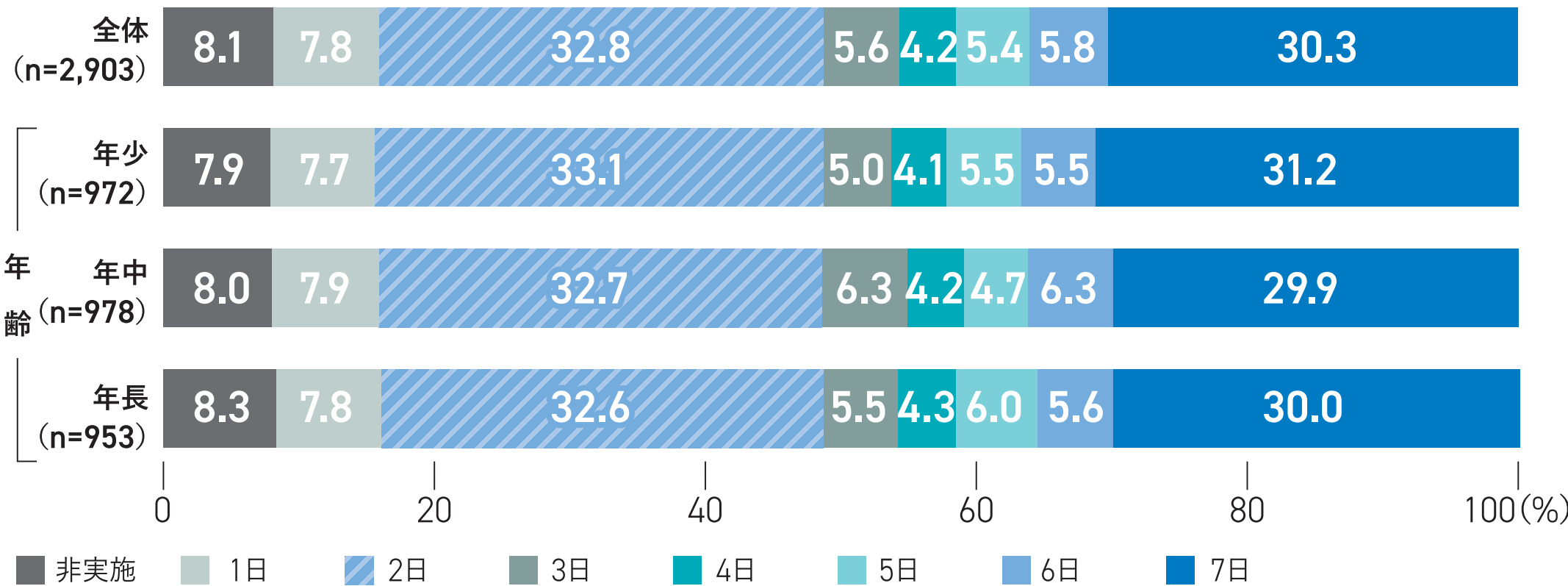
主な調査結果

1週間のうち園外で

「1日も外遊びをしていない」幼児は**8.1%**

全体では、週2日が32.8%と最も多く、次いで週7日が30.3%であり、外遊びの日数が週に2日と7日を合わせるとおよそ6割を占めました。1週間のうち「全く外遊びをしない」幼児の割合は**8.1%**でした。平日・休日別にみると、園外で全く外遊びをしない幼児は平日**46.6%**、休日**10.7%**でした。

■ 幼児の園外での外遊び日数(1週間あたり)



注1) 園にいる時間や運動の習いごと以外で体を動かす外遊びを行った日数
注2) 過去1ヵ月、ケガや病気などで運動に支障があった幼児 (n=241) は除外した (1週間以内で治るケガや風邪などは含まない)
資料: 笹川スポーツ財団「全国の幼児(3～6歳)を対象とした運動実施状況に関する調査研究」

運動部活動の実態と地域移行のあり方

運動部活動の活動日数や時間は、生徒本人の希望より多い

中学校期をみると、週あたりの活動日数の実際の活動状況 (以下、実状) では「5日」が46.0%と最も高く、生徒本人の希望 (以下、希望) も同様に「5日」が36.6%で最も高くなっています。

高校期では、週あたりの活動日数は「5日」が実状と希望ともに最も高く、それぞれ38.5%、35.6%でした。

実際の活動状況と本人の希望との差は、中学校期、高校期ともに休日の活動状況において大きく、今よりも少ない日数や短い時間で活動したいという生徒の本音が垣間見えました。

■ 運動部活動の実際の活動状況と本人の希望

	中学校期			高校期		
	実際の活動状況 (n=252)	本人の希望 (n=243)	差	実際の活動状況 (n=179)	本人の希望 (n=177)	差
週あたりの活動日数	0日	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	2 (1.1)	
	1日	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (2.2)	3 (1.7)	
	2日	7 (2.8)	5 (2.1)	1 (0.6)	3 (1.7)	
	3日	21 (8.3)	25 (10.3)	12 (6.7)	20 (11.3)	↑
	4日	53 (21.0)	56 (23.0)	16 (8.9)	29 (16.4)	↑
	5日	116 (46.0)	89 (36.6)	69 (38.5)	63 (35.6)	
	6日	46 (18.3)	55 (22.6)	60 (33.5)	50 (28.2)	↓
	7日	9 (3.6)	12 (4.9)	17 (9.5)	7 (4.0)	↓
平均(日/週)		4.8	4.8	5.2	4.8	
土日	0日	24 (9.7)	41 (16.9)	27 (15.5)	44 (24.9)	↑
	1日	176 (71.3)	175 (72.0)	93 (53.4)	109 (61.6)	↑
	2日	47 (19.0)	27 (11.1)	54 (31.0)	24 (13.6)	↓↓↓
平均(日/土日)		1.1	0.9	1.2	0.9	

注1) 差: AとBの差(%) 注2) ↑ ↓: 5ポイント以上 ↑ ↓: 3ポイント以上 注3) 回答に小数点があった場合は四捨五入した
注4) 休日の活動時間は土日に活動している者を集計の対象とした *0時間を除く

↑ ↓: そのカテゴリーで最も高い割合の項目

資料: 笹川スポーツ財団「4～11歳のスポーツライフに関する調査」2023

財団概要

名称 公益財団法人 笹川スポーツ財団
所在地 〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル3階
目的 スポーツ・フォー・エブリワンの推進
行政庁 内閣府

加盟機関 国際スポーツ・フォー・オール協議会 (TAFISA)
日本スポーツ・フォー・オール協議会 (TAFISA-JAPAN)
国際スポーツ・フォー・オール連盟 (FISpT)

関連組織 特定非営利活動法人 日本スポーツボランティアネットワーク (JSVN)
特定非営利活動法人 日本ワールドゲームズ協会 (JWGA)

E-mail. info@ssf.or.jp TEL. 03-6229-5300 FAX. 03-6229-5340

調査データから読み物まで、“旬”のスポーツ情報を配信中。研究や論文、記事、社内資料、趣味などにご活用ください。



SSFは、ポートルースの交付金による日本財団の助成を受けて活動しています。

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

2025.02